

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	ホースカーによるホース延長時にホース結合部が離脱した事案
3. 体験した事例の中心的要素	ホースカーで公道の上り坂をホース延長した際、ホースカーのフレームに結合部が接触し、ホースが離脱していた。ホースを撤収する際に、ホース結合部が離脱していることに気が付いた。 結果として、水利部署待機の指示により通水しなかったため、大事には至らなかった。もし、通水を実施していたら結合部が動き、一般市民、活動中の隊員に激突し、事故に繋がる危険性があったと考える。
4. 体験した事例の原因・理由	ホースカーによるホース延長において、結合部が落下した際に、結合部の確認が不足していた。 ホース収納時において、結合部位置の確認が不足していた。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。(大丈夫だろうと思った。)
------------------	------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	令和3年11月8日 午後9時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外:公道の上り坂
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	激突
7. 事例体験時の活動	火災現場活動初期、[木造建物]
8. (7の活動中)どのような作業 中に発生したか	ホース延長
9. 同様の体験は、これまでにど の程度の頻度で体験していま すか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



○当事者A	年齢[41]歳、勤続年数[18]年、現場経験年数[18] 年、階級[消防司令] 同様の活動 [頻繁]、任務 [複数隊の隊長]
○当事者B	年齢[]歳、勤続年数[17]年、現場経験年数[12] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[36]歳、勤続年数[14]年、現場経験年数[14] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。



	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者A	隊員(当事者B・C)にホースカーボンでホース延長を指示した	
経過2	当事者B, 当事者C	公道の上り坂をホースカーボンを使用し、ホース延長した。	
経過3	当事者A	鎮火状態であったため、放水の必要なしを無線にて隊員(当事者B・C)へ報告する。	
経過4	当事者A	ホースを撤収中に、ホースの結合部離脱を確認する。	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかつた その他：継続した活動がなかつたから

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	はい
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた(適切な指示を与えられなかつた)。

・活動指示が得られなかつた。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があつた。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について



